

令和2(2020)年度 予算の執行状況

皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのような目的で使われているかを知っていただくため、令和2年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。令和2年度決算は決算状況がまとまり次第、広報あびこ・市ホームページでお知らせします。※端数処理のため積み上げ額と合計額などが一致しない場合があります。

1 一般会計

※各年度1月1日現在の人口で算出

予算の執行状況

<p>収入(歳入) 552億3075万円 (令和元年度：390億5952万円)</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策に係る国庫支出金(特別定額給付金など)が増加したことなどから、前年度比41.4%の大幅な増加となりました。</p>	<p>市民1人当たりの市税負担額 13万969円※</p>
<p>支出(歳出) 535億8726万円 (令和元年度：383億3741万円)</p> <p>特別定額給付金などで民生費が増加したことなどから、前年度比39.8%の大幅な増加となりました。</p>	<p>市民1人当たりの支出 40万7062円※</p>
<p>収入と支出の差額 16億4349万円</p> <p>翌年度に繰り越す事業の財源6億354万円を差し引いた10億3995万円が、繰越金として令和3年度の収入となります。</p>	

区分	予算額	収入見込額	令和元年度決算額	前年度比増減率(%)
国庫支出金	224億9438万円	215億7175万円	63億8705万円	237.7
市税	171億5198万円	172億4129万円	172億5529万円	-0.1
地方交付税	39億8890万円	39億7257万円	35億8623万円	10.8
市債	35億6453万円	28億6976万円	23億7283万円	20.9
県支出金	30億7411万円	29億158万円	26億8371万円	8.1
その他	66億8039万円	66億7380万円	67億7441万円	-1.5
合計	569億5429万円	552億3075万円	390億5952万円	41.4

区分	予算額	支出見込額	令和元年度決算額	前年度比増減率(%)
民生費	323億4819万円	316億2803万円	177億6979万円	78.0
教育費	53億6094万円	45億1389万円	38億5871万円	17.0
総務費	45億2096万円	42億1760万円	41億7076万円	1.1
衛生費	42億6681万円	36億5623万円	34億2288万円	6.8
土木費	40億7370万円	34億7782万円	31億4091万円	10.7
その他	63億8369万円	60億9369万円	59億7436万円	2.0
合計	569億5429万円	535億8726万円	383億3741万円	39.8

市債

市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるための、財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。一般会計の市債残高のうち、地方交付税の代替措置として借り入れる臨時財政対策債が217億6878万円(市債残高の71.8%)を占めています。

市債残高(一般会計)

区分	残高
市債全体	303億2102万円
うち臨時財政対策債	217億6878万円
(参考) 令和元年度末市債残高	305億1507万円

市民1人当たりの市債残高

23万326円※

(参考) 令和元年度の県内37市平均33万5487円※

基金

基金は、特定の目的のために資金を積み立て・運用するために設けられています。

区分	令和2年度末残高	令和元年度末残高	前年度比増減率(%)
財政調整基金	23億4700万円	21億2600万円	10.4
清掃工場建設基金	14億4840万円	15億6400万円	-7.4
文化施設整備基金	6億6810万円	6億6710万円	0.1
社会福祉事業基金	2億6460万円	2億6200万円	1.0
減債基金	2億4260万円	2億4250万円	0.0
その他	3億6328万円	3億9040万円	-6.9
合計	53億3398万円	52億5200万円	1.6

2 特別会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して経理する場合に設ける会計です。

予算の執行状況

区分	収入見込額	支出見込額
国民健康保険事業	115億4938万円	114億7938万円
介護保険	109億5008万円	105億6208万円
後期高齢者医療	23億407万円	22億9398万円
合計	248億353万円	243億3544万円

3 下水道事業会計

下水道事業は、公営企業会計として独立採算で運営しています。資本的収支の差し引きで不足する額は内部留保資金などで補填しました。

事業経営に係る収支(税抜き)

下水道事業収益	28億3898万円
下水道事業費用	25億7960万円
差し引き(利益余剰金)	2億5938万円

下水道施設建設に係る収支(税込み)

資本的収入	11億8706万円
資本的支出	17億8856万円
差し引き	-6億150万円

下水道企業債

令和2年度末残高	119億7920万円
----------	------------

4 水道事業会計

水道事業は、公営企業会計として独立採算で運営しています。資本的収支の差し引きで不足する額は内部留保資金などで補填しました。

事業経営に係る収支(税抜き)

水道事業収益	25億7925万円
水道事業費用	22億4142万円
差し引き(利益余剰金)	3億3783万円

水道施設建設に係る収支(税込み)

資本的収入	4億6160万円
資本的支出	8億4833万円
差し引き	-3億8673万円

水道企業債

令和2年度末残高	10億716万円
----------	----------

広報あびこ7月1日号の訂正

広報あびこ7月1日号2面に掲載した「令和4年4月1日採用予定 市職員を募集」で、学芸員(鳥類)の受験資格に誤りがありました。正しくは「①大学または大学院で鳥類を対象とした生物学を専攻し修了した方または令和4年3月31日までに修了見込みの方」です。お詫びして訂正します。 〆 総務課・内線232

〆 ①②財政課・内線220、③下水道課・内線584、④水道局経営課☎7184-0114